

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

証明書 2 年 10 月 24 日 様式SR-EHC-01-E

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書 10-270 標準 No. 113X518

メーカー名		CAT		管理 No.		112-001		使用者住所		P 城村字久場1991番地	
型式		311FLRR		氏名又は名称		町田機工株式会社		機械管理者氏名		町田宗才	
製造番号		JFT00292		稼働時間		1829 h		検査業者登録番号		第 17 号	
性能		0.4 m ³		検査業者又は事業者		沖繩市登川3458番地		住所・名称		マチダテクノ(株)	
検査実施場所		町田機工(株) うるまロード		検査者氏名		仲程 良広		責任者名		又吉 浩	
検査年月日		R 2 年 10 月 24 日		検査者氏名		仲程 良広		責任者名		又吉 浩	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	
					良	不良		
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (1500 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2500 min ⁻¹) c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 回転計 目視、操作、聴診 目視、触診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診	☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	
	2	*潤滑装置	油盤、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	☒	☐	☐	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	☒	☐	☐	
	4	*冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ・摩耗・損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	☒	☐	☐	
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	☐	☒	☐	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	☐	☐	☐	
	7							
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	☒	☐	☐
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	☒	☐	☐
		10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブシュ亀裂・摩耗、ピッチピン、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	☒	☐	☐
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	☐	☐	☐
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	☒	☐	☐
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油盤・汚れ・油漏れ	目視、聴診、触診	☒	☐	☐
14								
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	☒	☐	☐	
	16							
	作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	☒	☐	☐
		18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	☒	☐	☐
		19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	☐	☐	☐
20		フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	☒	☐	☐	
21								
油圧装置	22	作動油タンク	*油盤・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	☒	☐	☐	
	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視、触診	☒	☐	☐	
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、触診	☒	☐	☐	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	☒	☐	☐	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	☒	☐	☐	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、撓り傷	目視、操作、スケール、タイマー	☒	☐	☐	
					☒	☐	☐	

3年間保存

M2-001

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容		
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓			
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓			
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓			
	31							
操作	32	操作レバー	ストローク、かた	目視、操作、スケール	✓			
	33							
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓			
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓			
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレレンチ	✓			
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油圧、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓			
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓			
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、 ガラスのがた・損傷		✓			
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓			
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓			
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓			
	44	表示板	損傷、取付		✓			
	45	灯火装置、警告器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓			
	46	計器類	作動	目視	✓			
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓			
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓			
	総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排ガス装置	51	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓			
事業者への等	次回特定自主検査実施年月 R3年10月 長期休業時の対策をお願いします							
補修等の措置内容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容				
14	エンジン汚れ		R2.10.24	清掃				
5	バッテリー電圧不足		〃	充電				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★印は同指針のみの検査項目である。							
	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油
	×	⊗	△	A	T	C	L	—